

創立100周年記念企画

平成24年度長崎ゆかりの文学展

<第2回企画展>

紡ぎ続けられる言葉

竹山
広

松尾あつゆき

林京子・佐多
稲子

福田須磨子・山田
かん

直筆原稿・色紙など

展示説明会

6月26日（火）午後2時から15分程度

「長崎の原爆文学」作品を紹介し、関連資料を展示します。

平成24年6月26日（火）～8月19日（日）

長崎県立長崎図書館 4階郷土資料展示室 入場無料

開館時間 午前9時30分～午後5時

休館日 毎週月曜日及び月末日

主催 長崎県立長崎図書館

後援 長崎新聞社 西日本新聞社長崎総局 朝日新聞社 毎日新聞長崎支局

読売新聞長崎支局 NHK長崎放送局 NBC長崎放送

KTNテレビ長崎 NCC長崎文化放送 NIB長崎国際テレビ

長崎ケーブルメディア エフエム長崎

お問い合わせ 長崎県立長崎図書館 長崎市立山1-1-51

TEL: 095-826-5257

原

爆

文

学

展

主な展示資料

※は初公開

	資 料 名	編 著 者 名	出 版 者	出版年
1	ヒロシマナガサキ原爆写真・絵画集成 6 ナガサキより 木版画集「合掌」小崎 侃 版画	家永三郎 他	日本図書センター	1993
2	[直筆原稿](複写)日記・原爆前後2〔昭和20年8月〕※	松尾あつゆき	—	—
3	[直筆原稿]日記・原爆前後3〔昭和20年9月〕※	松尾あつゆき	—	—
4	[写真]松尾あつゆき句碑(長崎原爆資料館前)	—	—	—
5	句集 原爆句抄	松尾あつゆき	松尾敦之	1972
6	原爆句抄 A-BOMB HAIKU	松尾あつゆき 英訳 緑川真澄	新樹社	1995
7	句集 長崎	柳原 一由	平和教育研究集会	1955
8	句集 長崎 2 長崎原爆忌俳句集	長崎原爆忌俳句大 会実行委員会	長崎原爆忌俳句大 会実行委員会	1985
9	花びらのような命 自由律俳人松尾あつゆき 全俳句と長崎被爆体験	竹村あつお	竜鳳書房	2008
10	食卓の文学史	秋元潔	葦書房	1994
11	長崎新聞「なにもかもなくした」 松尾あつゆきの日記より(1)	—	長崎新聞社	2010
12	[直筆原稿] 祭りの場	林京子	—	—
13	[直筆原稿] 兩名月 (『三界の家』所収)	林京子	—	—
14	祭りの場 (芥川賞・群像新人賞受賞)署名入り	林京子	講談社	1975
15	三界の家(川端康成文学賞受賞)	林京子	新潮社	1984
16	ギヤマンビードロ	林京子	講談社	1978
17	やすらかに今はねむり給え(谷崎潤一郎賞受賞)	林京子	講談社	1990
18	長い時間をかけた人間の経験(野間文芸賞受賞)	林京子	講談社	2000
19	長崎県文化百選 4 うた・文学散歩編	長崎県	長崎県生活環境部 文化推進室	2008
20	長崎新聞「ながさき人紀行」平成22年8月7日	—	長崎新聞社	2010
21	[直筆原稿] 三十三年後の八月の空	佐多稲子	—	—
22	[直筆原稿](複写)「死の同心円」を読む	佐多稲子	—	—
23	樹影	佐多稲子	講談社	1972
24	佐多稲子「樹影」文学碑芳名録・経過報告	佐多稲子「樹影」文学 碑建立委員会	佐多稲子「樹影」文学 碑建立委員会	1985
25	時に佇つ	佐多稲子	河出書房新社	1976
26	色のない画	佐多稲子	(新日本文学 掲載)	1961
27	日本の原爆文学 4 佐多稲子／竹西寛子	佐多稲子 竹西寛 子	ほるぷ出版	1983
28	群像 第23巻第11号／昭和43年11月「長崎の傷痕」	佐多稲子	講談社	1968

主な展示資料

※は初公開

	資 料 名	編 著 者 名	出 版 者	出版年
29	[直筆原稿] 原子野の中のひとりごと	福田須磨子	—	—
30	[直筆原稿](複写) 続 われなお生きてあり ※	福田須磨子	—	—
31	[直筆原稿] 憲法と被爆者の権利 ※	福田須磨子	—	—
32	[写真] 福田須磨子詩碑(爆心地公園・須磨子忌)	—	—	—
33	福田須磨子詩碑建立関連資料	福田須磨子詩碑建立委員会	福田須磨子詩碑建立委員会	1975
34	ひとりごと 詩と随想	福田須磨子	長崎生活をつづる会	1956
35	われなお生きてあり(田村俊子賞受賞)	福田須磨子	筑摩書房	1968
36	原子野に生きる	福田須磨子	汐文社	1989
37	子どもたちに伝えたい戦争と平和の詩100	水内 喜久雄	たんぼぼ出版	2010
38	ぎんなん人形(須磨子作)	—	—	—
39	テーブルクロス(須磨子作)	—	—	—
40	[直筆原稿] 長崎被爆二十五年の視点(個人蔵)	山田かん	—	—
41	[直筆原稿] 広島にて(個人蔵)※	山田かん	—	—
42	[直筆原稿](複写) 部分と全体 林京子「ギヤマンビードロ」をめぐる(個人蔵) ※	山田かん	—	—
43	[直筆原稿](複写) 「第七回須磨子忌のこと」 (個人蔵) ※	山田かん	—	—
44	記憶の固執 山田かん詩集・エッセイ集	山田かん	長崎文献社	1969
45	アスファルトに仔猫の耳 詩集	山田かん	炮岬社	1975
46	長崎原爆・論集	山田かん	本多企画	2001
47	長崎県の現代詩史	山田かん	長崎新聞社	2007
48	山田かん全詩集	山田かん	コールサック社	2011
49	[直筆色紙] くろぐろと水満ち水にうち合へる死者満ちてわがとこしへの川	竹山広	—	—
50	[直筆色紙] 爆心のゆふぐるる碑に對ひ立つ青年よ空を見ずに去るのか	竹山広	—	—
51	[直筆色紙] この川の水に重なりゐたる死者いち日おもひ一年忘る	竹山広	—	—
52	とこしへの川 竹山広歌集	竹山広	雁書館	1981
53	千日千夜 歌集	竹山広	ながらみ書房	1999
54	竹山広「全歌集」 (齋藤茂吉短歌文学賞・詩歌文学館賞受賞)	竹山広	雁書館	2001
55	眠ってよいか 歌集(現代短歌大賞受賞)	竹山広	ながらみ書房	2008
56	地の世 歌集	竹山広	角川書店	2010
57	西日本新聞「居合はせし人 歌人竹山広の伝言 5」	—	西日本新聞社	2012